

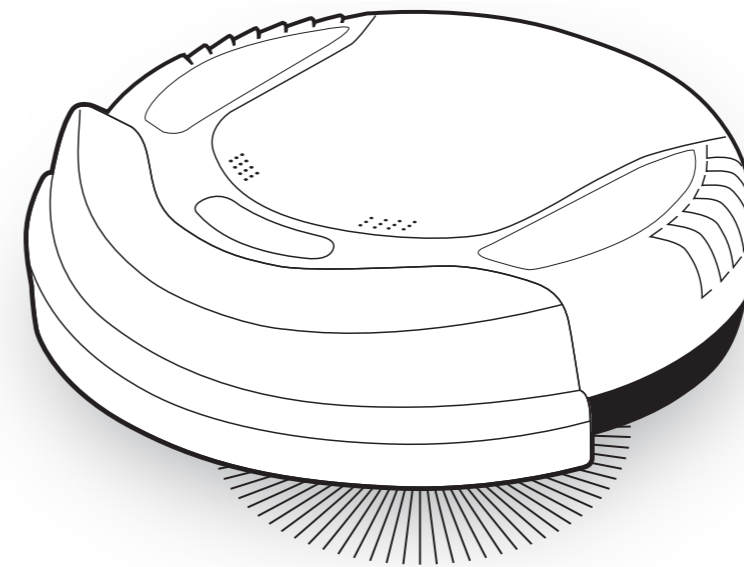
家庭用

ROBOT CLEANER neo

ロボットクリーナー ネオ

ROBOT CLEANER neo

ロボットクリーナー ネオ AIM-RC02



AIM-RC02

取扱説明書 保証書付

このたびは、ロボットクリーナー ネオ AIM-RC02 をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



ツカモトエィム「ホームページ」のご案内

ホームページでは新製品情報や、商品に関するさまざまな情報をお届けしております。また、お客様の商品購入やお問い合わせにもご対応いただける便利なホームページです。ぜひ、一度ご覧ください。

<http://www.tsukamoto-aim.co.jp/>

発売元：ツカモトエィム株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

TEL 03-3279-1511もしくは1512 FAX 03-3279-1515

製造元：株式会社環境技研

2012年10月 初版発行

もくじ






安全上のご注意	1~3
お願い	4
各部のなまえ	5
ご使用の前に	
・バッテリーの充電方法	6
・回転ブラシの取り付け方	6
使い方	
・ご使用上のご注意	7
・使い方	8
・走行方法について	8
・落下防止センサーの調節	8
お手入れ	
・ダストボックスのお手入れ	9~10
・落下防止センサーのお手入れ	10
・吸入口のお手入れ	10
・回転ブラシのお手入れ	10
・バッテリーの交換方法	11
故障かな?と思ったときは	12
仕様	12
保証とアフターサービス	13
消耗品販売のご案内	13
・お客様相談窓口	13
保証書	14

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品は安全を十分に考慮して設計されていますが、電気製品は取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

表示について


 警告	取扱いを誤った場合は「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性がある内容」を示します。	 中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。
 注意	取扱いを誤った場合は「軽傷 ^{※2} を負うことや、物的損害 ^{※3} が発生する可能性がある内容」を示します。	 中の絵や近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。
		 中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
 ※2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
 ※3: 物的損害とは、家屋・家財・および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

本体・付属品について (各部のなまえ P.5 を参照ください。)

警告

火災・感電・ショートを防ぐために

 **異常・故障時にはすぐに使用を中止する**


発煙・発火・感電の原因になります。すぐに本体の電源を「切」にし、ACアダプタの電源プラグ・アダプタプラグを抜いて、販売店またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼してください。

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がある。
- 本体やACアダプタが変形したり異常に熱い。
- こげくさい“におい”がする。

 **所定の充電時間を越えても満充電にならない場合は、充電をやめる**

- 発熱・破裂・発火の原因になります。

電源・ACアダプタ・電源コードは正しく使う

 ●電源は交流 100V のコンセントを単独で使う

- 火災・感電の原因になります。
- 延長コードは使わないでください。


●電源プラグ・アダプタプラグのホコリは、定期的に乾いた布でふき取る

●電源プラグ・アダプタプラグは根元まで確実に差し込む

- 感電・発熱による火災の原因になります。

●お手入れのときは、必ず本体の電源を「切」にし、ACアダプタの電源プラグ・アダプタプラグを抜く

- 感電・けがの原因になります。

 ●電源コード・電源プラグ・アダプタプラグが傷んだり、差し込みがゆるいときは使わない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、加工したり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない


●電源コードを回転ブラシ・車輪に巻き込まない

- 電源コードの損傷による火災・感電の原因になります。

●ACアダプタはぬれた手で抜き差ししない

- 感電・けがの原因になります。


●アダプタプラグの (+) (-) をショートさせない

 **水まわりやトイレ、風呂場では絶対に使わない**

- 感電の原因になります。


本体(ダストボックスを除く)・ACアダプタは絶対に水洗いしない

- 感電・故障の原因になります。


 **分解・修理・改造をしない**

- 火災・感電・けがの原因になります。

修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。

 **灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス(スプレー)などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗剤などの泡状のものは吸わせない**

- 爆発・火災・感電・けがの原因になります。

 **本体の充電に専用のACアダプタ以外は使わない またACアダプタは本体以外の機器に使わない**

- 電池の液漏れ・発熱・破裂の原因になります。


針金や金属片などを本体やACアダプタの内部に差し込んだりしない

- 発熱・発火・感電の原因になります。

本体・付属品について (各部のなまえ P.5 を参照ください。)

警告

けが・やけどを防ぐために

 **次の場所では使わない**

屋外、工場、倉庫、通気口、屋根裏、または地下、テーブル・棚・階段などの幅の狭い場所

- 感電・けが・故障の原因になります。

子供やペットが触れる場所には置かない


- 感電・けがの原因になります。

充電完了直後は、本体裏面およびACアダプタのアダプタプラグには触れない

- やけどの原因になります。

落下防止センサーが汚れているときはお手入れをする

- 落下によるけが・故障の原因になります。

 **子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わせたり、遊ばせない**

- 事故・感電・けがの原因になります。

自分で意思表示できない人、または自分で操作できない人は付き添いなしでは使わないでください。


運転中、回転ブラシ、車輪には触れない

- 手などのけが・やけどの原因になります。
- 特に小さなお子様にはご注意ください。

注意

火災・感電・ショートを防ぐために


電源・ACアダプタ・電源コードは正しく使う

 ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ずACアダプタ本体を持って抜く

- プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因になります。

●長期間使わないときは、本体の電源を「切」にし、ACアダプタの電源プラグ・アダプタプラグを抜く

- けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

 **吸入口をふさいで運転しない**

ビニール袋などが詰まったときはすぐに取り除く

- 過熱による本体の変形・発火の原因になります。

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使わない

- 爆発・火災の原因になります。

吹出口をふさがない


- 火災・故障の原因になります。

火気に近づけない

- 本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因になります。

ACアダプタに液体を付着させない


- 感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因になります。

 **ダストボックス・フィルターは正しく取り付ける**

フィルターが破れたり、古くなったときは交換する

- モーターの発煙・発火・故障の原因になります。

けが・破損を防ぐために

 **じゅうたん・マットなどの長い飾り房は、下に折り込む**

- 車輪や回転ブラシに巻き込まれ、じゅうたんの破れおよび本体の破損の原因になります。

フィルターは純正品を使う

- 指定以外のフィルターを使うとモーターの発煙・発火・故障の原因になります。

本体を運ぶときは運転を停止し、両手でしっかり持つ


- 本体の変形・けがの原因になります。

テーブルなどの上に物を置かない


- 本体が衝突した衝撃で物が落ちて、破損の原因になります。

ワックスなどを塗布した床は十分に乾燥させてから使う

- 床面が傷つく原因になります。

 **お手入れの際は指をはさまないように注意する**

- けがをすることがあります。

 **運転中、本体をのぞきこまない**

- 転倒・けがの原因になります。

本体に乗ったり、重いものを載せたりしない

- 本体の破損・けがの原因になります。
- 特に小さなお子様にはご注意ください。

毛足の長いじゅうたんなどの上では使わない

- 毛足の長いじゅうたんなどの上では、じゅうたんを巻き込むなどの故障の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

バッテリーのお買い求めは、ツカモトエイムお客様相談窓口もしくは、HPからご注文ください。

バッテリー（ニッケル水素電池）について

警告

感電・破損を防ぐために



バッテリーの分解・修理・改造をしない

- バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
- 修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。



バッテリーはAIM-RC02以外の機器に使わない

- バッテリーの液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
- #### 火中に投入したり、加熱したりしない
- バッテリーの液漏れ・破裂・発火の原因になります。



充電には専用のACアダプタを使う（ZDD190060JP）

- バッテリーの液漏れ・発熱・破損の原因になります。

けがを防ぐために



バッテリー内部から漏れた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師の治療を受ける

- 目に障害が起きる原因になります。



バッテリー内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す

- 皮膚がかぶれる原因になります。

火災・破損を防ぐために



外装チューブをはがしたり、傷付けたりしない

- ショート・発熱・破裂・発火の原因になります。
- #### バッテリーが液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気付いたときは使わない
- 発熱・破裂・発火の原因になります。
- 床に付着すると損害を与えることがあります。



水や海水などにつけない、ぬらさない

- 発熱の原因になります。

注意

火災・破損を防ぐために



バッテリーを単独で充電しない

- バッテリーの液漏れ・発熱・破損の原因になります。

お願い

このクリーナーは家庭用です

- 業務用に使わない、掃除以外に使わない

異臭の発生・本体の破損や故障を防ぐために

- 次のものは吸わせない
 - 水などの液体、吸湿剤(湿気取り)など、水分を含んだゴミ。
 - ペットなどの排泄物が付いたもの。
 - ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なもの。
 - 多量の砂(ペット用砂、パウダー状の粉末など)、小石など目詰まりするもの。
 - 食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。
- バンパーを無理に押し付けない
 - 誤動作することがあります。
- バンパーや車輪を変形させたり、落下防止センサーにシールやテープを貼らない
 - 誤動作することがあります。
- 表面がかたく、凸凹したコンクリート床などはお掃除させない
 - 回転ブラシ・車輪が摩耗します。

誤って吸い込まれることを防ぐために

- 次のものを床に置かない
 - テーブルクロス・カーテンの垂れ下がり。
 - 電気機器などの電源コード。
 - 小物や高価なもの(硬貨・指輪・宝石など)。
 - ひも、ベルト、ビニール袋など。
 - 新聞紙などの薄い紙。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷付きを防ぐために

- 本体を引きずらない
 - 本体を持ち上げて移動させてください。
- 車輪が傷付いているときは使わない
 - お掃除の前に点検してください。
- フローリングに使用の際は回転ブラシを必ず取り付ける

セキュリティシステムの誤作動を防ぐために

- 不在時など、ご家庭のセキュリティシステムが稼働しているときは使わない
 - ご家庭のセキュリティシステムが稼働している時間帯に使わないでください。

リサイクルにご協力ください

本体内蔵のニッケル水素電池は貴重な資源です

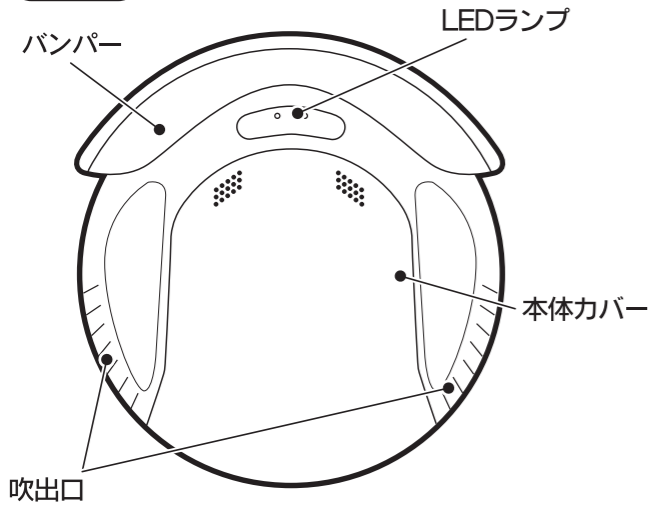
- ご使用済みのバッテリー廃棄の際は、リサイクルにご協力ください。リサイクルに関しては、当社お客様相談窓口へお問い合わせください。 ※バッテリーの取り外し方は、P.11 をご覧ください。



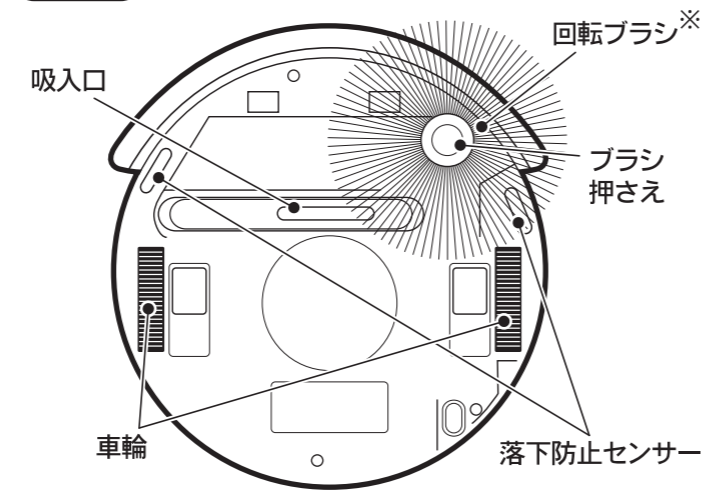
各部のなまえ

本体

上面図

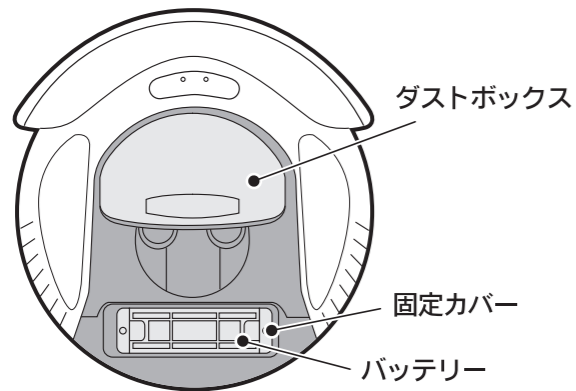


底面図

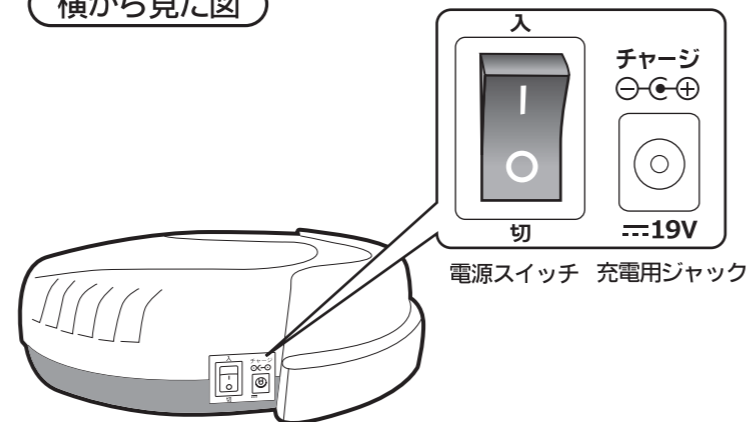


※回転ブラシは出荷時は装着されていません。

本体カバーを外した状態

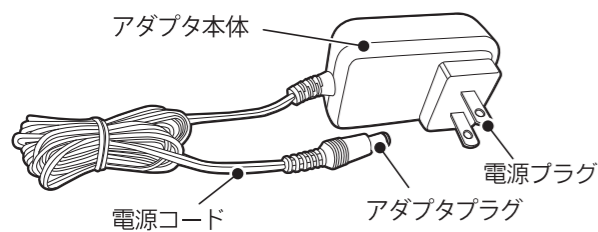


横から見た図



付属品

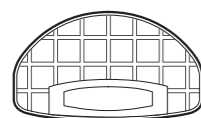
ACアダプタ (ZDD190060JP)



回転ブラシ×2



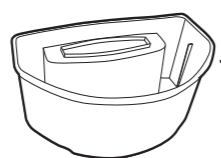
フィルター×2



ダストボックスカバー



ダストボックス



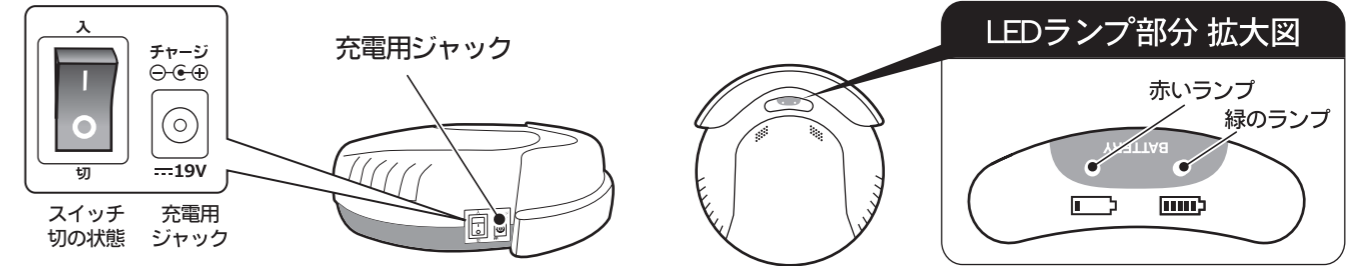
※透明フィルターは吸入口にゴミが侵入しない為のものです。捨てないでください。

ご使用前に

バッテリーの充電方法

- 初めてお使いになる場合、及び長期間充電がされていない場合はバッテリーが放電しているため、充電をする必要があります。下記に従ってバッテリーの充電を行ってください。
- バッテリーの電力が少なくなると、赤いランプが点灯します。
- バッテリーを長持ちさせるために、赤いランプが点灯してからの充電をおすすめします。
- ご使用後のバッテリーの残量によって充電時間は異なりますが、最長約5時間で自動的に充電が完了となります。

⚠ 本体電源が切っていることを確認してください(下図参照)。



- ① 付属のACアダプタのアダプタプラグを充電用ジャックに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ② 緑のランプがゆっくり点滅して、充電を始めます。
- ③ 緑のランプが速い点滅に変わったら、約40分後に充電が完了します。
- ④ 緑のランプが連続点灯したままになったら充電完了の合図です。

● 上記の通り充電しても、緑のランプが点滅せずに点灯になる場合は・・・
電源を「入」のまま保管していたり、長期間充電していないバッテリーは完全放電に近い状態にあります。

- ① 電源を「入」にして、充電を開始します。
緑のランプが点滅して充電が継続すれば問題ありません。充電を継続してください。
- ② すぐに緑のランプが点灯になる場合は、電源は「入」のままアダプタプラグを抜き、すぐに差し込み約10分間充電をしてください。
- ③ 10分経過してもまだ緑のランプが点灯している場合は、もう一度アダプタプラグを抜き、すぐに差し込んでください。緑のランプが点滅して充電が継続すれば問題ありません。充電を継続してください。

※上記手順でも充電できないときは、もう一度②③を繰り返してください。

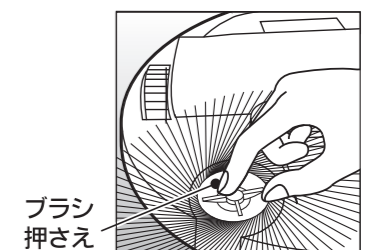
⚠ バッテリー寿命の切れたバッテリーは、上記の方法でも充電できません。

回転ブラシの取り付け方

- フローリングに使用する場合は回転ブラシを取り付けてください。

⚠ ・本体電源が切っていることを確認してください。
・回転ブラシはフローリング用です。毛足の長いじゅうたんを使用するときは回転ブラシは取り外してください。毛に引っかかり動かなくなる場合があります。

- ① 本体を裏返し、ブラシ押さえを外します。
(反時計回りで外れます。)
- ② 回転ブラシをセットし、再びブラシ押さえを取り付けます。



使い方

ご使用上のご注意 4ページの「お願い」をよくお読みください。

思わぬトラブルを防ぎ、部屋をスムーズにお掃除するために、下記の点にご注意ください。

■トラブルを防ぐために

破損するおそれのあるものは移動させてください。

次のようなものは、あらかじめ移動させるか保護してください。

- ・障子やふすまなど、傷付きやすい建具
- ・傷付きやすい家具や置物、屏風など
- ・壊れたりしやすい花瓶やガラス製品、鏡など

次のものが床面にある場合は、あらかじめ片付けてください。

- ・吸い込まれやすい小物や高価なもの(硬貨・アクセサリーなど)
- ・じゅうたんやマットの飾り房 ※ 飾り房はじゅうたん・マットの下に折り込んでください。
- ・ペットの排泄物や液体類など、吸い込むと故障の原因となるもの

犬や猫などのペットはケージ・サークルに入れるか別の部屋に移してください。

■スムーズなお掃除のために

本体の移動を妨げるものは、あらかじめ片付けてください。

- ・脚のある家具(テーブルなど)
- ・雑誌・本など
- ・薄くて滑りやすい敷物類(台所マット・じゅうたん)
- ・座布団・ふとんなど

回転ブラシ・車輪にからまりやすいものは、あらかじめ片付けてください。

- ・テーブルクロス・カーテンの床に垂れ下がった部分
- ・電気機器などの電源コード
- ・ひも・ベルト・ビニール袋など
- ・タオルなどの薄い布や新聞紙などの薄い紙

■お掃除する際の注意事項について

本機は車輪で走行しながら、回転ブラシでゴミを集めて吸い込みます。

次のような場所では使えません(敷物・床面の傷付き、本体故障の原因)

- ・毛足の長いじゅうたん・ふとん・毛布など
- ・ワックスが完全に乾いていないフローリングの床
- ・水まわりやトイレ、風呂場など、ぬれた場所
- ・暖房器具(ストーブ)など高温になるものの周辺

次のような場所は、お掃除ができません

- ・本体が入れない奥まった場所や狭い場所
- ・部屋の隅など、本体のブラシが届かない場所

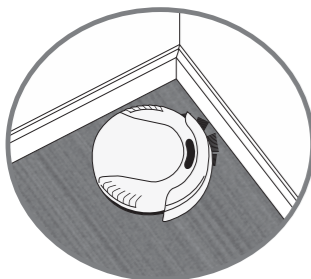
段差を乗り越えられない場合があります

- ・約10mm以上の段差は乗り越えられません。形状によっては約10mm以下の段差でも乗り越えられない場合があります。
- ※ 状況によっては、じゅうたんなどの敷物の段差も乗り越えられない場合があります。

お掃除方法の特性上、次のような場合があります

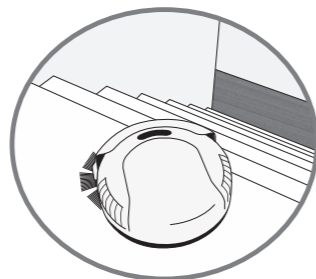
- ・条件によってはゴミが残る場合があります。
- ・小さくてかたいもの(小石や鳥の餌など)を、走行中に飛ばすおそれがあります。

■安全設計について



●衝撃吸収

障害物に接触した場合は、バンパーが衝撃を吸収します。障害物に接触すると、高感度ショックセンサーが反応し、方向転換します。



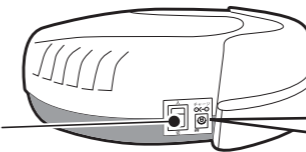
●落下防止

2個の落下防止センサーが、段差を検知して落下を防ぎます。※低い段差や床の色・材質によっては、センサーが検知しにくい場合があります。

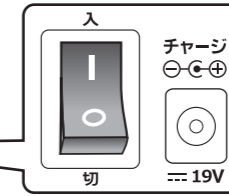
使い方 ご使用前にダストボックスにゴミがたまっていないか確認をしてください。

本体を横から見た状態

電源
スイッチ



スイッチ入の状態



部屋に本機を置き、電源スイッチを入れてください。 操作はこれだけです!

赤と緑のランプを交互に点灯させながら、掃除を始めます。

バッテリーの電力が少なくなると赤いランプが点灯し、動作が止まります。6ページを参照し、付属のACアダプタを使って充電してください。

走行方法について

- 本機はお部屋をまんべんなく掃除できるように、以下のような3種類の動きをランダムに繰り返します。

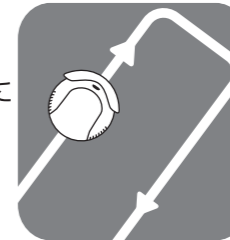
らせん走行

椅子や机の周りもしっかりお掃除します。



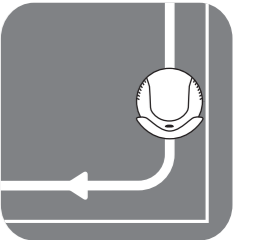
バンパー走行

お部屋を広範囲にお掃除します。



壁沿い走行

壁際やコーナーのゴミもきれいにお掃除します。



落下防止センサーの調節

- 本機は落下防止のため、本体底面部より床へ赤外線を放出しその反射により高さを判断し、落下する恐れのあるときは後退するシステムになっております。

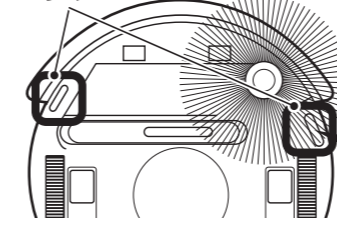
- ・ご使用環境によって落下の可能性が異なります。必ずセンサーの調節を行ってください。
- ・ご使用環境によって赤外線の反射率が異なるため、段差のない平面を段差と検知する可能性があります。
- ・センサーが汚れていると検知感度が低下するため、センサー部分の汚れを綿棒などでふき取ってください。

本体底面部の2か所の落下防止センサーの調節をしてください。

※ 通常使用時は一番左側(検知感度強)にし、平面を段差と検知する場合は右にスライドさせ検知感度を下げてください。

底面図

センサー

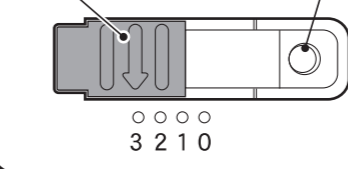


※センサーは2ヶ所あります。

落下防止センサー拡大図

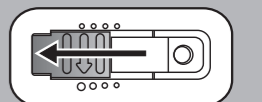
スライドスイッチ

センサー

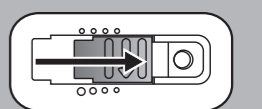


※ 4段階での検知感度調節が可能です。

- 通常使用時
……一番左側(強)



- 平面を段差と検知する場合
……一番右側(弱)



お手入れ

性能を維持するために、必ず定期的にお手入れをしてください。

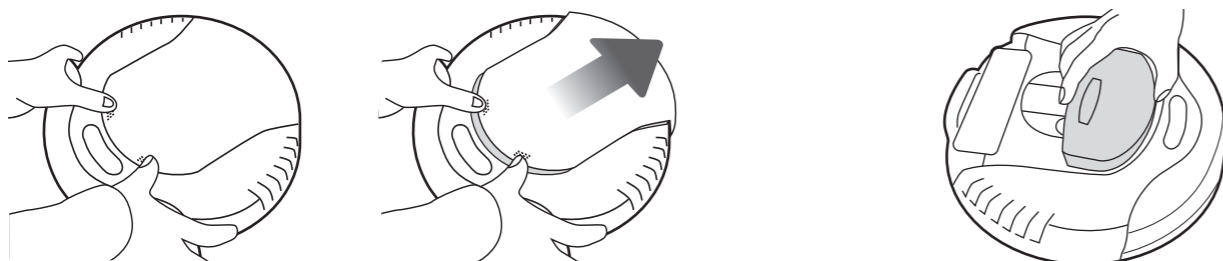
ダストボックスのお手入れ

- ⚠️ お手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ⚠️ お手入れの際は、指をはさまないようにご注意ください。

- 本機が吸い込んだゴミは最終的にはダストボックスにたまりますので、下記の要領でゴミを捨ててください。ダストボックスにゴミがたまると吸引効果が下がります。

ダストボックスの外し方

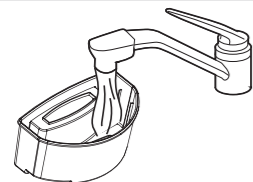
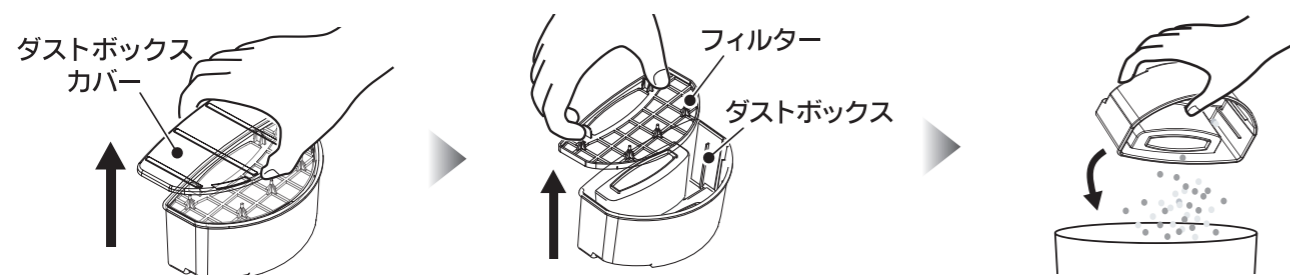
- ① 本体カバーのすべり止めの突起部を指で押さえて、カバーを後ろにスライドさせて外します。
- ② 本体中央にダストボックスが内蔵されているので、取り外します。



ダストボックスの清掃

- ⚠️ フィルター表面の突起物は先がとがっています。取扱いの際には十分ご注意ください。

- ダストボックスカバーとフィルターを外して、ダストボックス内にたまったゴミを捨ててください。



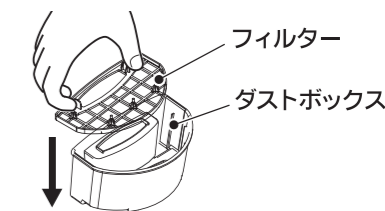
ダストボックスは水洗いが可能です。



フィルター裏面は、歯ブラシなどのブラシで軽くなぞるようにしてホコリを取り除いてください。

フィルターの取り付け方

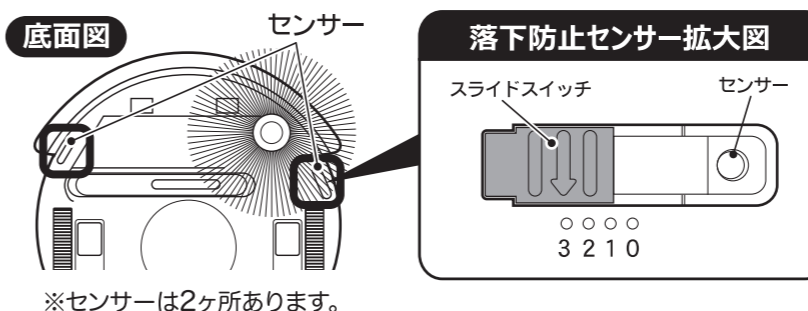
フィルター裏面が下向きになるように取り付け、ダストボックスカバーをはめて、ダストボックスを本体に戻してください。



- ⚠️ ダストボックスを水洗いした際は、十分に乾かしてから装着してください。
- ⚠️ 必ずフィルターを付けてご使用ください。フィルターを正しく取り付けないと機械の中にホコリがたまり、故障の原因になります。

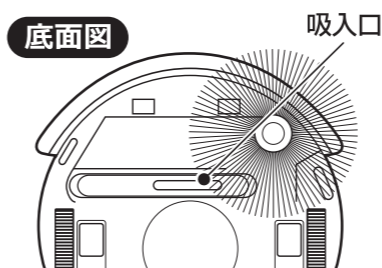
落下防止センサーのお手入れ

- 汚れが気になるときや段差を検知できなくなったときは、綿棒などでホコリを取り除いてください。



吸入口のお手入れ

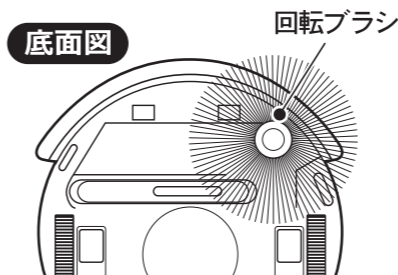
- 何回も本機を使用していると、吸入口にゴミが付着して吸引効果が下がる場合がございます。下記の要領で定期的に吸入口の清掃を行ってください。



- ① 電源が「切」になっていることを確認して、吸入口が上に向くように本機を裏返しにします。
- ② 歯ブラシ等で付着しているゴミを取り除いてください。

回転ブラシのお手入れ

- 汚れが気になるときや、回転ブラシが曲がったり異物がからみ付いたときには、下記の要領で清掃を行ってください。



- ・からみついたゴミは、はさみで切り取り除いてください。
- ・回転ブラシが曲がったり広がったりしたときは、お湯をふくませた布で約10秒間ほどはさみ、引っ張るようにぬぐい取ってください。

- ⚠️ 本体への装着は、十分に乾かしてから行ってください。

故障かな？と思ったときは

ご使用中に異常が生じたときは、本体の電源を1度切った後、再度電源を入れて動作を確認してください。それでも症状が直らないときは、次の点をお調べください。

こんなときは	ご確認ください	参照ページ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源が「入」になっていますか。 _____ *8 充電されていますか。 _____ *6 ダストボックス・フィルターが取り付けられていますか。 _____ *9・10 バッテリーがきちんと取り付けられていますか。 _____ *11 	
運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが消耗しています。 _____ *11 →バッテリーの交換をしてください。 	
ゴミの取り残しが多い 運転音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ダストボックスがゴミでいっぱいになっていませんか。 _____ *9 フィルターが目詰まりしていませんか。 _____ *9 本体裏面にゴミが張り付いたり、回転ブラシにゴミがからまったりしていませんか。 _____ *10 	
排気がにおう	<ul style="list-style-type: none"> 湿ったゴミを吸い込んでいませんか。 _____ *4 フィルターを水洗いした後、十分に乾燥させましたか。 _____ *9・10 フィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。 _____ *9 	
まっすぐ走行しない	<ul style="list-style-type: none"> らせん・バンパー・壁沿い走行の3種類の動きをランダムに繰り返します。 _____ *8 	
後ろに走行してしまう	<ul style="list-style-type: none"> 太陽の光を落下防止センサーが誤検知し、誤作動により後退してしまうことがあります。 →太陽の日差しをカーテンなどで遮光してください。 落下防止センサーが汚れていませんか。 _____ *10 暗い色の床に置かれている(床の反射性が悪い) →本体底面の落下防止センサーを調節してください。 _____ *8 	
回転ブラシが まわらない	<ul style="list-style-type: none"> 回転ブラシは確実に取り付けられていますか。 _____ *6 回転ブラシに糸くずや髪の毛がたくさん巻き付いていませんか。 _____ *10 	
階段から落ちてしまう	<ul style="list-style-type: none"> 落下防止センサーの調節を行っていますか。 _____ *8 落下防止センサーが汚れていませんか。 _____ *10 <p>※ 壁から段差までの距離が50cm以下の場所ではごくまれに後退しながら落下してしまうケースが想定されます。 ※ 段差が10cm以下の場所では段差として認識せずに落下してしまうケースが想定されます。</p>	
本体やACアダプタ が熱い	<ul style="list-style-type: none"> 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。故障ではありません。 	
うまく充電できない	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプタの電源プラグ・アダプタプラグはしっかり差し込まれていますか。 _____ *6 充電用ジャックに異物が付着していませんか。 他社製のACアダプタで充電していませんか。 →付属の専用ACアダプタを使用してください。(型式ZDD190060JP) 	
充電時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 充電残量・使用環境などによって、充電時間が長くなることがあります。 本体を充電中に電源供給が切られた可能性があります。 →電源を切り、ACアダプタの接続を外し、涼しいところで一日放置してください。 	

バッテリーの交換方法

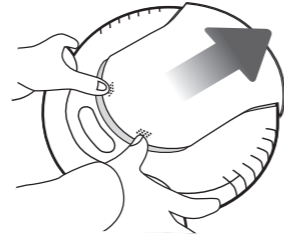
● バッテリーを交換する場合は、下記の要領に従ってください。



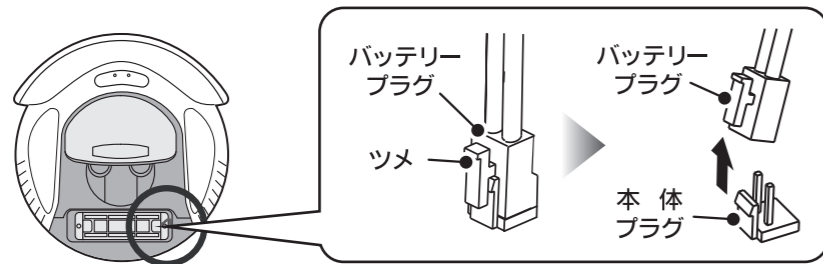
- ・バッテリーを取り付けたり取り外したりするときは、必ず本体電源が切っていることを確認してから、作業を行ってください。
- ・アダプタプラグを無理に差し込んだり、誤った差し込み状態で保管・ご使用をされると、本体又はバッテリーの故障や火災の原因になります。

バッテリーの外し方

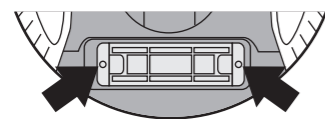
① 本体カバーのすべり止めの突起部を指で押さえて、カバーを後ろにスライドさせて外します。



② 下図の丸部分にあるバッテリープラグを本体プラグから抜きます。バッテリープラグのツメを押しながら、上に抜いてください。



③ 矢印の位置のネジをドライバーなどで外し、固定カバーを外してください。



※ バッテリーの廃棄は、お住まいの自治体の規則に従ってください。

● バッテリーのリサイクルについて

不要になったバッテリーは貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクルにご協力ください。ショート防止のために必ず金属端子部にテープ等を貼って絶縁してください。

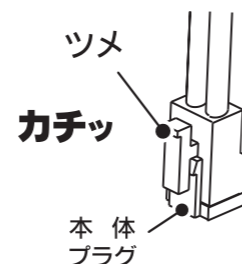
※リサイクルに関しては、当社お客様相談窓口へお問い合わせください。



バッテリーの取り付け方

- ① 新しいバッテリーを固定カバーにセットし、ネジをドライバーなどで締め付けてください。
- ② 右図を参照し、バッテリープラグを本体プラグに差し込みます。適切に差し込まれば、“カチッ”という音がします。
- ③ 本体カバーを取り付けます。

向き、方向に注意！



仕様

型番	AIM-RC02	連続使用時間	約50分(フル充電)
本体サイズ	直径:28cm 高さ:7.5cm	走行速度	毎分10~14m
本体重量	約1.5kg	回転ブラシの回転数	毎分100~150回転
定格電圧(ACアダプタ)	IN:AC100V~240V 50/60Hz 30VA OUT:DC19V 600mA	ダストボックス容量	180ml
バッテリー	ニッケル水素電池	消費電力	17W
充電時間	約4時間	本体材質	ABS樹脂
		原産国	中国

保証とアフターサービス

必ずお読みください

■保証について

- 本製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。
保証書の記載内容により、ご購入の販売店が修理いたします。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはご購入の販売店にご相談ください。弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用は、保証期間内でも有料となります。

■アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買上げの販売店に修理を依頼してください。アフターサービスのお申し付けをいただくときは、下記のことをお知らせください。

型 式 …… AIM-RC02
故障状態 …… できるだけ詳しく
ご氏名・ご住所・お電話番号

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。
- アフターサービスご利用の際に商品梱包箱が必要となる場合がございますので、開封後の商品梱包箱は廃棄せず、保管されることをおすすめします。

消耗品販売のご案内

次の部品は消耗品です。破損・摩耗したときは新しい部品に交換してください。(有料)

- 新しい部品をお買い求めのときは、当社のホームページまたは以下のお客様相談窓口までお問い合わせください。

消耗品名 (AIM-RC02専用)	交換時期の目安
バッテリー	運転時間が著しく短くなったとき(約半年～1年)
ACアダプタ(ZDD190060JP)	破損・紛失したとき
回転ブラシ3個セット(ネジ式)	破損・摩耗したとき
ダストボックス	破損したとき
フィルター3枚セット	吸引力が低下したときや、においがするとき

■お客様相談窓口

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、まずはお買上げ販売店にお申し付けください。

ナビダイヤル 携帯OK 全国どこからでも 市内通話料でOK

 **0570-081-634**

【受付時間】 祝日を除く 月～金 10:00～17:30 (都合によりお休みさせていただく場合がございます)

ツカモトエム株式会社

TEL:03-3279-1511・1512 FAX:03-3279-1515 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

※お客様が加入されている電話(NTT以外の一般回線、PHS、およびIP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。その場合は、下記電話番号へお掛けください。

保証書

持込修理

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

型 式	AIM-RC02	保証期間	お買上げ日より1年間
※お買上げ日	_____年	_____月	_____日
※お客様	ご氏名 _____様	お電話番号	_____ (_____)
	ご住所		
	〒□□□-□□□□		

※販売店名・住所・電話番号

【無 料 修 理 規 定】

1. お買上げ日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買上げの販売店または弊社が無料修理致します。
 2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買上げの販売店または弊社にご依頼ください。
 3. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
 - (イ) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
 - (ニ) 指定外電源(電圧、周波数)使用による損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払い明細書の提示がない場合。
 - (チ) 部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用。
 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
 5. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
 6. お客様の個人情報のお取扱いについてお客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または、お客様相談窓口(P.13)にお問い合わせください。
 - 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

修理メモ